

IS-WEBCARD と MultiLink のインストール設定手順

本手順書は、GXT3-J UPS とコンピュータとの通信をネットワーク経由で行なう場合の設定手順書になります。

1. IS-WEBCARD の固定 IP アドレス設定
2. IS-WEBCARD へ通信するコンピュータの情報登録 (SNMP 設定)
3. MultiLink のインストール (SNMP UPS 接続設定)

1. IS-WEBCARD の固定 IP アドレス設定

IS-WEBCARD に付属されるシリアルケーブル (青) を IS-WEBCARD のシリアルポートに接続します。コンピュータでターミナルソフトを起動し、通信設定を行います。

<通信設定>

ボーレート : 9600bps

ビット長 : 8bit

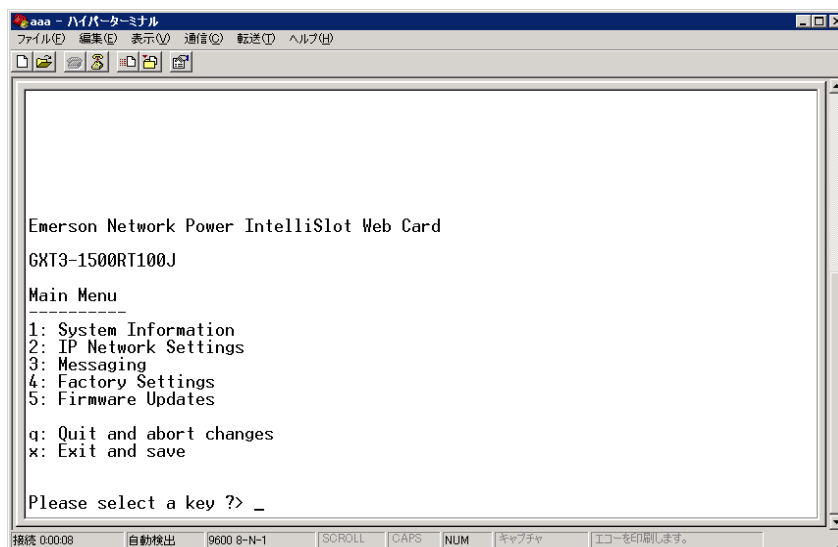
パリティビット : なし

ストップビット : 1

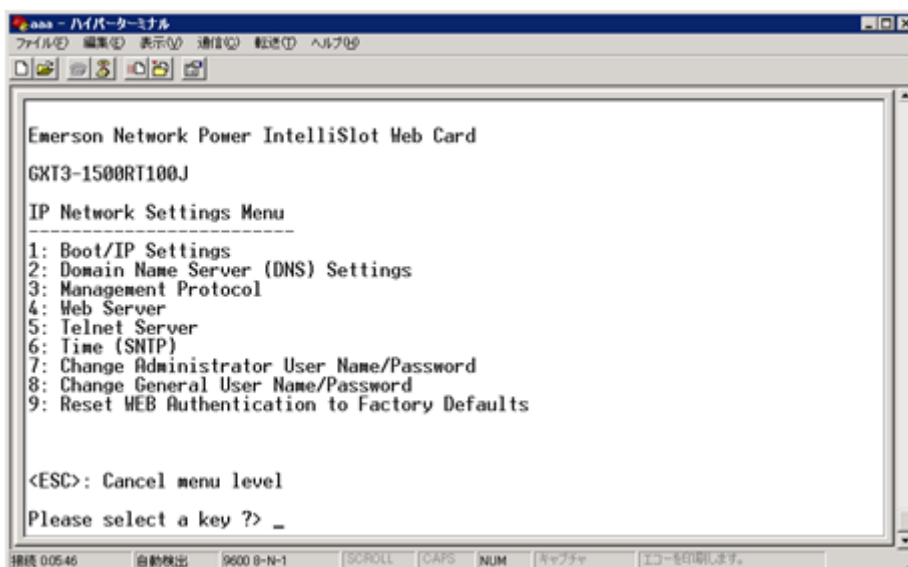
フロー制御 : なし

1-1. 設定後に、エンターキーを押すと、下記のトップ画面が表示されます。

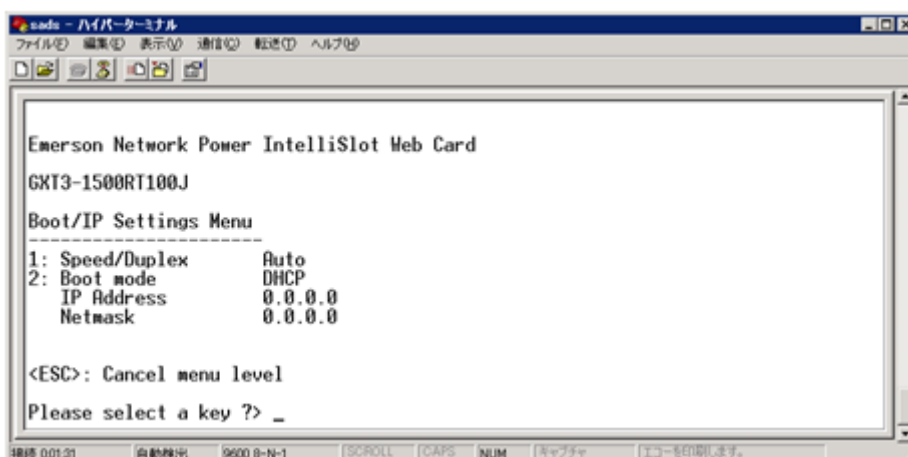
「2:IP Network Settings」を選択しますので、2を入力して下さい。



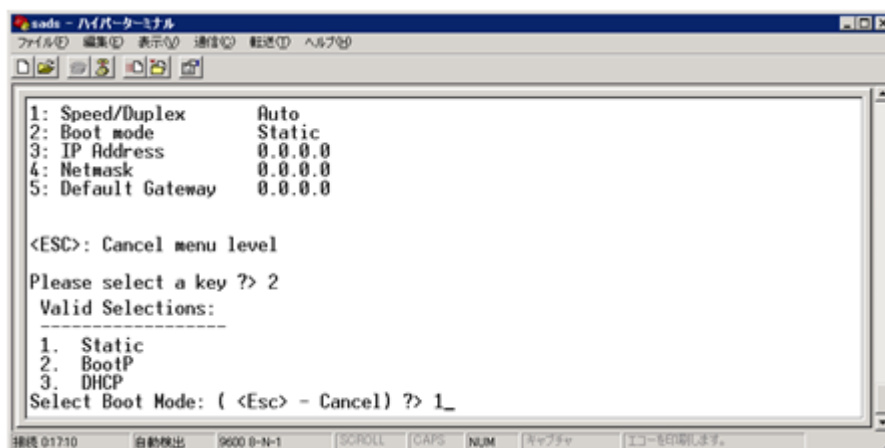
1-2. 「1:Boot/IP Setting」 を選択。



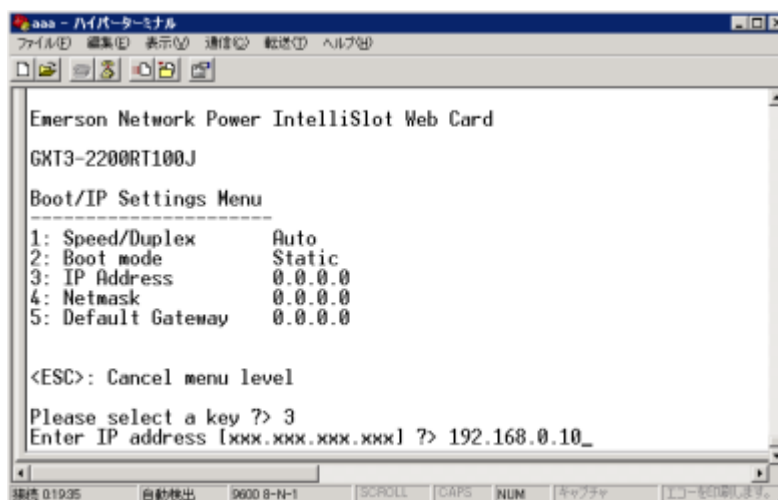
1-3. 「2:Boot Mode」 を選択。 (デフォルト : DHCP サーバ設定)



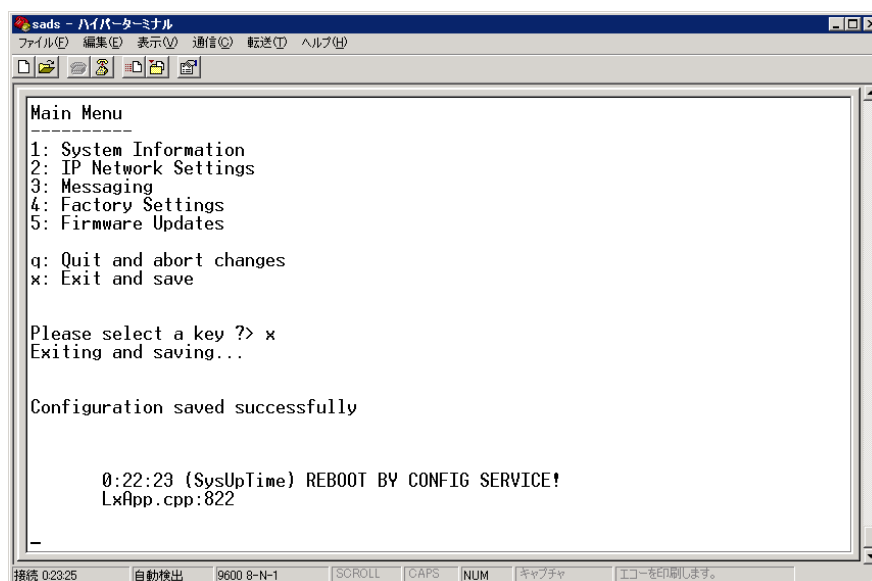
1-4. 「1:Static」 を選択し Enter キーを押して下さい。



- 1-5. 「3:IP Address」を選択し、固定 IP アドレスを入力し Enter キーを押して下さい。
同様に「4:Netmask」「5:Default Gateway」の設定も行って下さい。



- 1-6. 設定後は、Esc キーで、トップ画面まで戻り、「X:Exit and save」にて設定をセーブします。



自動的に、IS-WEBCARD がリブートします。

“Web Server Ready!” “SNTP task started!” の表示が出れば、再起動が完了です。

2. IS-WEBCARD へ通信するコンピュータの情報登録

IS-WEBCARD に通信するコンピュータ全ての登録を行います。

下記の2つの方法より、実行できます。

(1) シリアルポート経由での登録

(2) WEB ブラウザ経由での登録

2-1. シリアルポート経由での登録方法

2-1-1. トップ画面より、「2: IP Network Settings」-「3: Management Protocol」で、「SNMPv1/v2c Protocol」が Enable になっている事を確認してください。Disable の場合、「SNMPv1/v2c Protocol」を選択し、Enable SNMPv1/v2c Agent?の問い合わせに“Y”を入力して下さい。

2-1-2. トップ画面より、「2: IP Network Settings」-「3: Management Protocol」-「3: SNMP Communications」-「8: Display/Modify SNMPv1/v2c Communities」の順番でメニューを進めます。下記は、192.168.0.100 のコンピュータと通信を行う場合の設定例です。

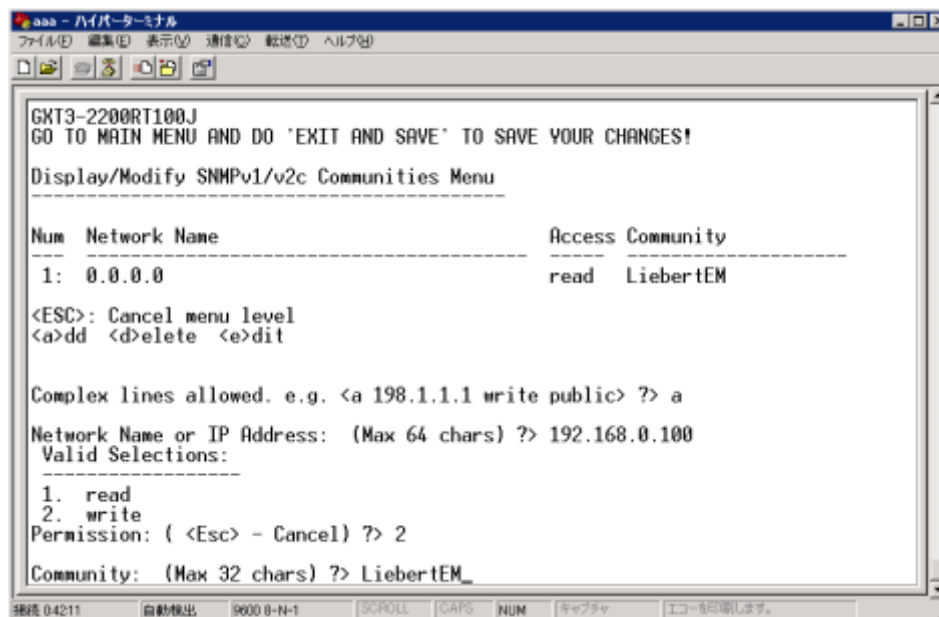
2-1-3. **a** キーにてコンピュータの追加登録、**d** キーにて削除、**e** キーにて編集が行えます。

a キーにて追加登録、IP アドレスの入力、Access Permission(権限)を「2.write」を選択入力し、最後に Community を入力します。

Community は MultiLink との通信の鍵になります。

MultiLink の Community は、“LiebertEM” がデフォルト値になります。

コンピュータの登録台数分、追加登録を行ってください。



2-1-4. トップ画面より、「2: IP Network Settings」-「3: Management Protocol」-「3: SNMP Communications」-「9: Display/Modify SNMPv1/v2c Trap Communities」の順番でメニューを進めます。

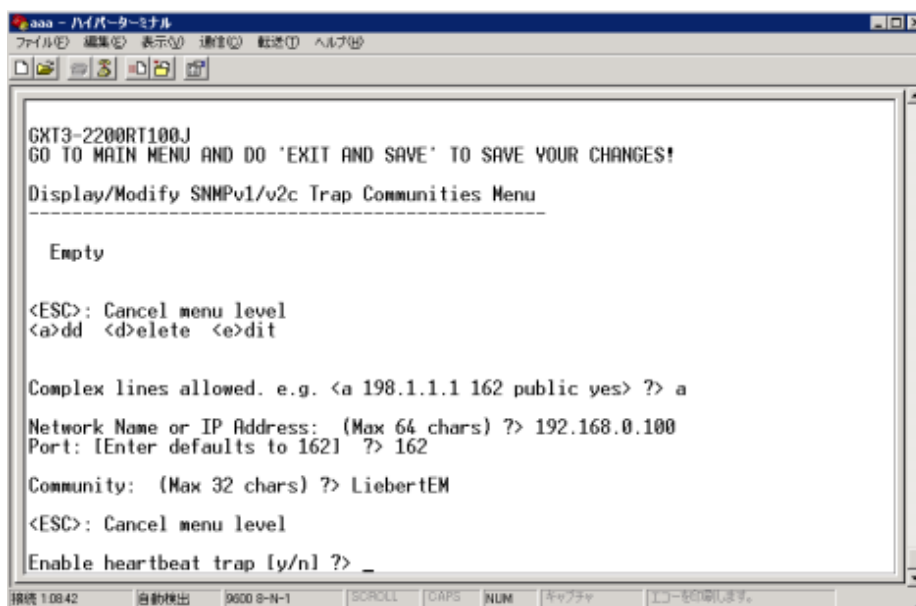
2-1-5. **a** キーにてコンピュータの追加登録、**d** キーにて削除、**e** キーにて編集が行えます。

a キーにて追加登録、IP アドレスの入力、Port の入力、Community の入力を行い、heartbeat trap に“**y**”を入力します。

Port のデフォルトは“162”。

MultiLink の Community は、“LiebertEM” がデフォルト値になります。

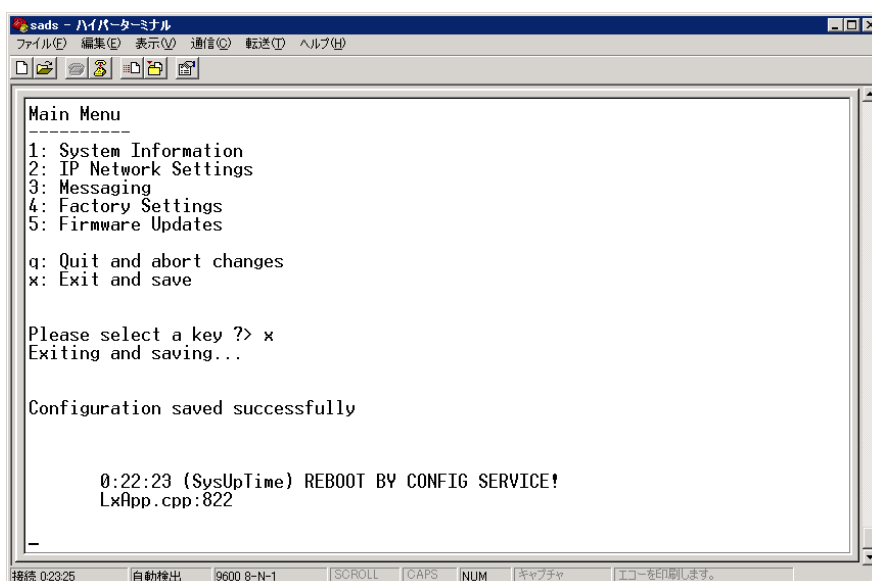
コンピュータの登録台数分、追加登録を行ってください。



2-1-6. Esc キーで、トップ画面まで戻り、「X:Exit and save」を行います。

自動的に、WEBIS-WEBCARD がリブートします。

“Web Server Ready!” “SNTP task started!” の表示が出れば、再起動が完了です。



2-2. WEB ブラウザ経由での登録方法

2-2-1.

WEB ブラウザにて IS-WEBCARD に http アクセスを行います。

Configure タグを選択し、左メニューの Management Protocol を選択し、v1/v2c Protocol が Enable か確認して下さい。Disable の場合、「Edit」ボタンを押し、Enable を Check して下さい。

アクセス初回の設定変更時には、IS-WEBCARD の ID とパスワードが必要になります。
デフォルトの ID とパスワードは “Liebert” になります。

2-2-2

左メニューの Management Protocol-SNMP-V1 Access で通信するコンピュータの設定を行います。

下記は、192.168.0.100 と 192.168.0.101 のコンピュータと通信を行う場合の設定例です。

「Edit」ボタンから設定入力後、「Save」ボタンを押します。

コミュニティ名は、MultiLink と合わせる必要があります。(デフォルト：LiebertEM)

The screenshot shows the Liebert EM web interface. The top navigation bar includes 'monitor', 'control', 'configure' (highlighted with a red circle), 'event log', and 'support'. The left sidebar shows a tree view of configuration categories, with 'Management Protocol >> SNMP >> V1 Access' selected (highlighted with a red circle). The main content area is titled 'Management Protocol >> SNMP >> V1 Access:'. It contains a table with columns 'Parameter' and 'Description'. Below this is a table for configuring access sources with columns 'Entry', 'Network Name', 'Access', 'Community', and 'Clear'. Two entries are configured: Entry 1 with Network Name 192.168.0.100 and Entry 2 with Network Name 192.168.0.101. Both have 'write' access selected and 'LiebertEM' as the community name. The 'Save' and 'Reset' buttons are visible above the table.

Parameter	Description
Entry	Entry number of the access source.
Network Name	Configure network hosts interested in device information access. The host can be identified as either a ip address or the network name of the host. Note: Setting: Network name=0.0.0.0, Access = write, and Community = public, allows write access by any host, this may be a security risk to consider.
Access	Configure read and write access for network hosts.
Community	String identifying a "secret" known only by those hosts that are trusted for access. Note: The maximum length of the entry is 32 characters.
Clear	Clear the values of the parameters.

Entry	Network Name	Access	Community	Clear
1	192.168.0.100	<input type="radio"/> read <input checked="" type="radio"/> write	LiebertEM	Clear
2	192.168.0.101	<input type="radio"/> read <input checked="" type="radio"/> write	LiebertEM	Clear
3		<input checked="" type="radio"/> read <input type="radio"/> write		Clear
4		<input checked="" type="radio"/> read <input type="radio"/> write		Clear
5		<input checked="" type="radio"/> read <input type="radio"/> write		Clear
6		<input checked="" type="radio"/> read <input type="radio"/> write		Clear
7		<input checked="" type="radio"/> read <input type="radio"/> write		Clear

2-1-3.

Configure タグを選択し、左メニューの Management Protocol-SNMP-V1 Traps で通信するコンピュータの設定を行います。

下記は、192.168.0.100 と 192.168.0.101 のコンピュータと通信を行う場合の設定例です。

「Edit」 ボタンから設定入力後、「Save」ボタンを押します。

コミュニティ名は、MultiLink と合わせる必要があります。(デフォルト : LiebertEM)

The screenshot shows the Liebert EM web interface. The top navigation bar includes 'monitor', 'control', 'configure' (circled in red), 'event log', and 'support'. The breadcrumb trail is 'Management Protocol >> SNMP >> V1 Traps'. The left sidebar shows 'Configuration Categories' with 'V1 Traps' circled in red. The main content area displays a table of trap targets with the following data:

Entry	Network Name	Port	Community	Heartbeat	
1	192.168.0.100	162	LiebertEM	<input checked="" type="checkbox"/> enable	Clear
2	192.168.0.101	162	LiebertEM	<input checked="" type="checkbox"/> enable	Clear
3		162		<input type="checkbox"/> enable	Clear
4		162		<input type="checkbox"/> enable	Clear
5		162		<input type="checkbox"/> enable	Clear

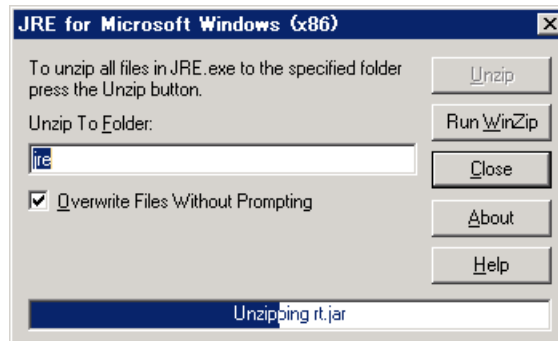
Configure タグを選択し、左メニューの Restart から「Restart」 ボタンにより、IS-WEBCARD をリブートします。

3. MultiLink のインストール

IS-WEBCARD の通信設定が完了したら、MultiLink のインストールを行います。

3-1.

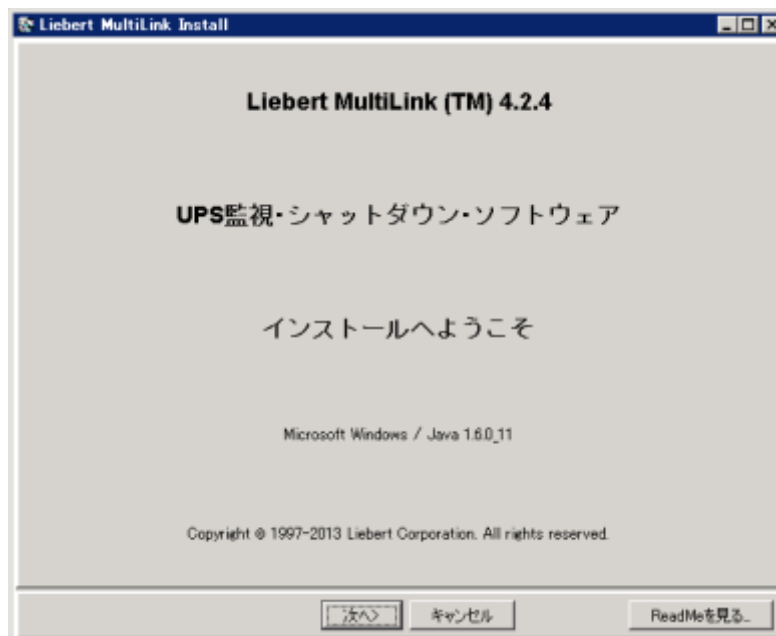
インストーラを起動し、Setup ボタンを押し、インストール用ファイルを作業領域へ展開します。
次に、JRE が自動展開されます。



3-2.

JRE 展開が完了すると、しばらくして MultiLink のインストール画面が表示します。
「次へ」ボタンを押します。

※次の下面が表示されるまで、5 分以上かかる場合があります。



3-3.

MultiLink ソフトウェアの使用許諾契約の画面が表示します。

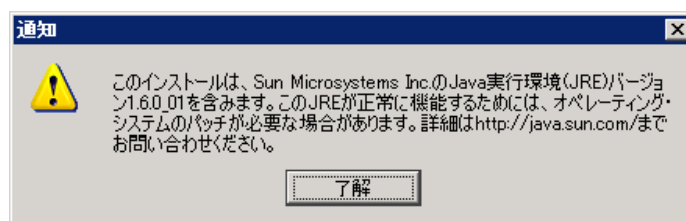
「同意する」ボタンを押します。

JRE の使用許諾契約の画面が表示します。

「同意する」ボタンを押します。

JAVA 環境がインストールされる事の通知が表示されます。

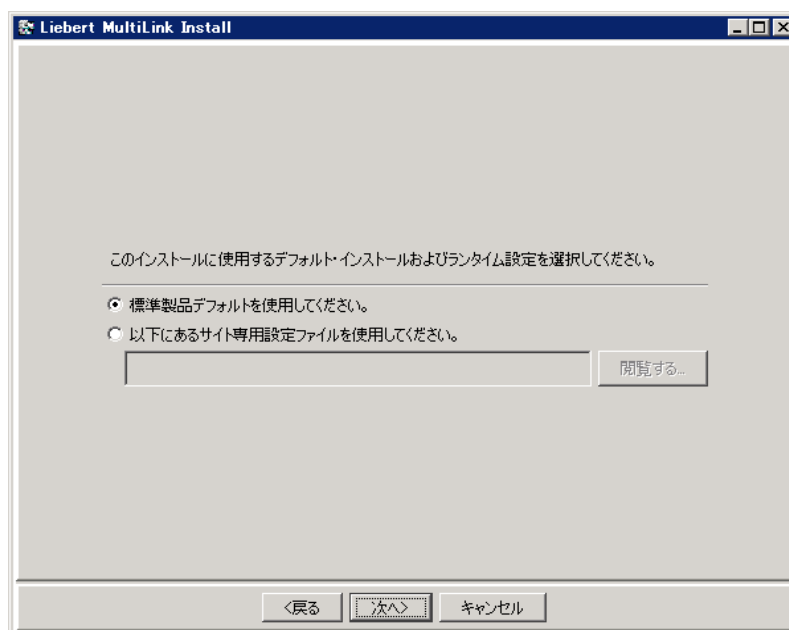
「了解」ボタンを押します。



3-4.

初めてインストールする場合は、「標準製品デフォルトを使用してください。」を選びます。

(別のマシンで設定した内容と同じにする時は、環境ファイルを作成して、「以下にあるサイト専用設定ファイルを使用してください。」を選びます)

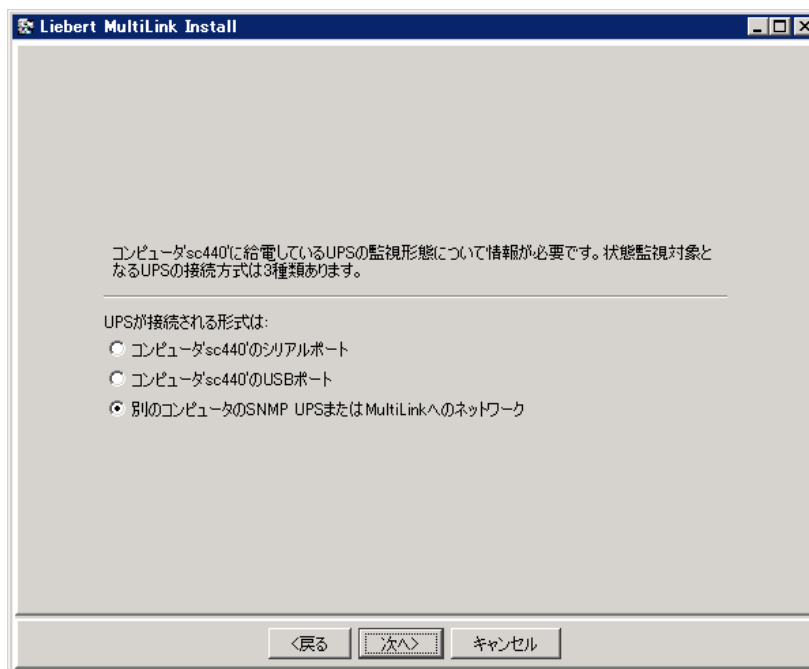


インストールディレクトリの指定をします。

「次へ」ボタンを押します。

3-5.

“別のコンピュータの SNMP UPS または MultiLink のネットワーク” を選びます。



3-6.

通信する IS-WEBCARD の IP アドレスを入力を行います。

ソースの種類は、“SNMP ソース (SNMP ポート 161/162 を使用しているネットワーク UPS)” を選択します。

コミュニティおよびポート番号をデフォルトから変更している場合は、カスタムを選択し、設定ボタンより、入力して下さい。



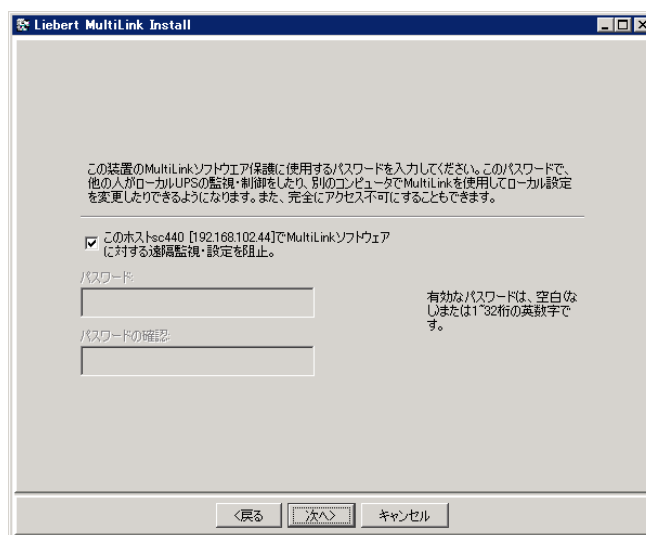
3-7.

他の MultiLink で遠隔監視や設定の許可設定を行います。

デフォルトでは、全ての遠隔監視や設定は許可されません。(下記は、デフォルト設定)

遠隔監視機能は、現在サポートされておりません。

「次へ」ボタンを押します。

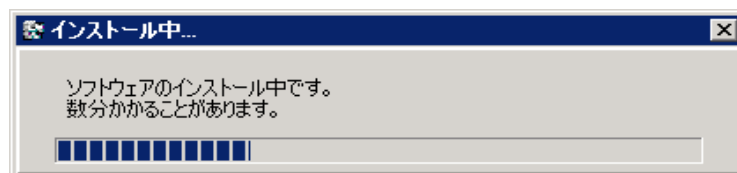


3-8.

最終的な、インストール構成の確認画面が表示されます。

確認後、「インストール」ボタンを押してください。

インストールが開始されます。



インストールが完了すると以下の画面が表示されます。



3-9.

Multilink のコミュニティ名を変更する場合は、UPS プロパティから変更が可能です。
コミュニティ名は、IS-WEBCARD と合わせる必要があります。

3-10.

MultiLink の各種設定を行います。

3-10-1. 停電時のシャットダウン。

イベント設定の各セルをクリックすることで、設定が可能です。

●オペレーティングシステムのシャットダウン

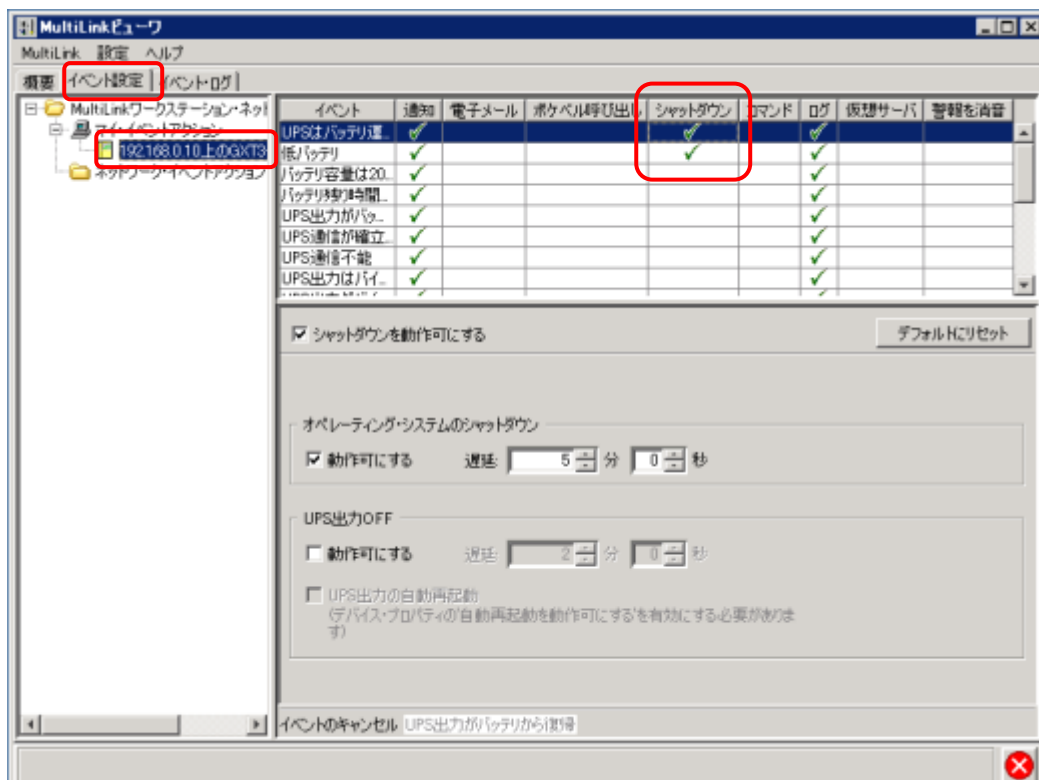
停電から OS シャットダウン開始までの待機時間。この時間経過後に OS シャットダウンを行います。
この間に復電した場合、MultiLink は何も行いません。

●UPS 出力 OFF

OS シャットダウン開始後から UPS 出力オフまでの時間になります。OS が正常にシャットダウンで
きる時間を指定して下さい。

注：1 台の UPS に登録する MultiLink は、すべて同じ設定にしてください。

異なる設定の場合、サーバのシャットダウンが正常に終了しない場合があります。



3-10-2. データログ設定

MultiLink 概要タブ - UPS(上記イメージの "192.168.0.10 GXT3") を右クリック - プロパティ - データ記録タブ。

全てのパラメータを選択し、記録数を 10000 にすることをお勧めします。

電源環境に不安がある場合、記録、記録ファイル数を変更ください。

以上